事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア千里丘教室 保育所等訪問支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年9月28日(月)
自己評価総括の担当者	山口和咲、久光遥香、谷山奈緒美

	実施期間	回答者数	対象者数
保護者評価	2026年7月1日(水) ～ 2026年8月10日(月)	3	4
従業員評価	2026年7月23日(木) ～ 2026年8月10日(月)	9	9
訪問先施設評価	2026年6月17日(水) ～ 2026年7月30日(木)	5	5

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
・関係機関との連携開始までのコミュニケーションが丁寧にできている。 ・訪問開始した際のギャップがないように説明ができている状況。 ・個別支援計画についての説明やお子さまの困りについて丁寧にすり合わせができている	・開始すぐの園さまとの関係性づくり ・園の方への手立ての共有や相談への回答には時間を要したこと。 ・園の方とお互いにとっての必要性やメリットをお伝えすること。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等	事業所として考えている課題の要因等
・開始後の認識のズレが内容に、どの方に対しても不安なことがないように説明やお伝えを行っている。 ・事業所内での共有方法を統一しており、重複しないような連携ができている。	・園の方の困りとLITALICOでの様子が一致しないことから、適切な手立てや共有できることが少なかった。 ・事業所としての経験不足もあり、園の方との関わり方に戸惑ってしまっていたこと。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
・引き続き、紙面や議事の残るような共有はしつつ、会議等を活用しながら、対話の中でも共有し事業所全体で把握できる状況を目指す。 ・他の方で得た不安なこと等は、他の方の不安にもつながる可能性もあるため、こちらから不安解消に向けた対話を心掛ける。	・訪問のケース検討会も行いながら、園とLITALICOの様子でのギャップが少なくなるように検討し続ける。 ・事業所としての経験を積みながら、手立てや共有のスキル獲得を目指す。